

**国立病院機構南岡山医療センターにおいて
2014年10月1日～2024年9月31日の間に
当院神経筋疾患病棟に入院された患者さん**

—「神経筋慢性期病棟入院患者での中耳炎」へのご協力をお願い—

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター

研究機関長 井上美智子

研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター 副院長・脳神経内科 坂井研一

1. 研究の目的

人工呼吸器装着患者に中耳炎の発症が多いという報告はありますが、神経筋疾患での報告は筋萎縮性側索硬化症(ALS)について少数あるのみです。病棟で難聴を訴える患者さんに中耳炎を認めることがあるため、ALS以外の疾患も含めて神経筋慢性期病棟での中耳炎の発症について検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

この研究では2014年10月から2024年9月までに、南岡山医療センター 神経筋疾患病棟に入院された患者さんのうち中耳炎を発症した患者さんを対象としています。

2) 研究期間

研究機関の長許可後～2026年3月31日

3) 研究方法

2014年10月1日から2024年9月31日の10年間に当院神経筋疾患病棟に入院された患者さんのうち耳鼻科を受診して中耳炎と診断された患者さんの診療録を用いて後方視的に検討します。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテからその原疾患、罹病期間、呼吸器装着の有無を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し使用します。

5) 外部への試料・情報の提供

この研究に使用する情報は、南岡山医療センターにて解析を行います。

6) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間、南岡山医療センター医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

ご家族のご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、患者さんの試料・情報が研究に使用されることについて、問い合わせ等がございましたら下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者様に不利益が生じることはありません。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

国立病院機構南岡山医療センター

担当者:管理課 西谷将巳

電話:086-482-1121 (平日:8時45分~17時15分)

ファックス:086-483-3883